



TOUR-SHELLCASE

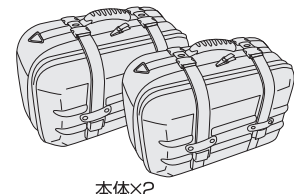
IT'S ON ROAD ALL OF THE WORLD

ツアーシェルケース〈取扱説明書〉

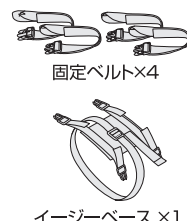
MFK-195(ブラック)
MFK-196(ヘアラインシルバー)
MEK-197(ホワイト)

この取扱説明書をよくお読みの上、安全に正しくご使用ください
ますようお願いいたします。
この取扱説明書はお読みになった後も、いつでも見られるように大切に保管してください。

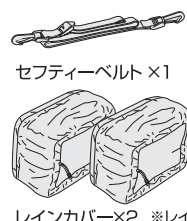
●部品構成



本体×2



固定ベルト×4



セフティベルト×1



取扱説明書×1

補修パーツ(消耗品パーツ)のご案内

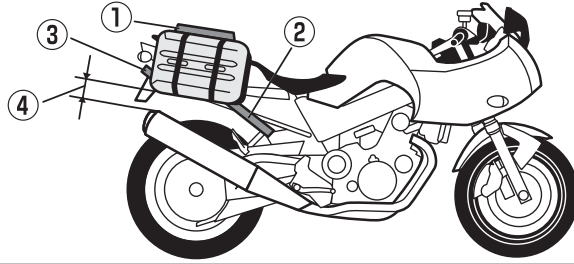
部品番号	名 称	セット数
MP-12	ショルダーベルト	1本
MP-103	固定ベルト	1本
MP-274	レインカバー	1枚
MP-275	イージーベース	1個
MF-4521	セフティベルト	1本

■お求めはお近くの「モトフィズ」取扱店にてご注文ください。

取付方法

はじめに(サイドバッグ取付時のチェックポイント)

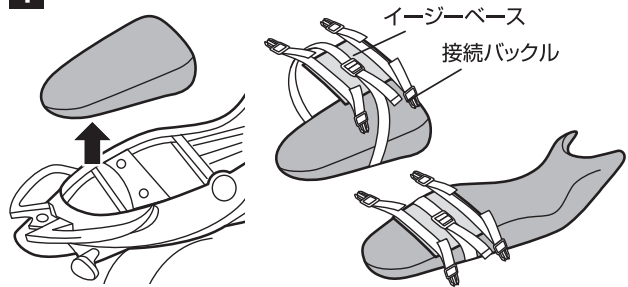
- ①左右のバッグを接続し、前後、上下の位置を決めるベルトです。シートより少し高く、平行になる様に、固定ベルトで固定します。
- ②高速等で左右のバッグが浮き上がるのを防ぐ為のベルトです。これをしないとバッグが後方にずれる事があります。
- ③バッグが前後にずれたり、内側に入り込むのを防ぎます。ウインカーや左右のバッグを接続し、固定します。
- ④マフラーとの接触を避けて、排気が直接当たらない様に距離をとります。高温になるとバッグだけでなく、荷物に支障が出る事があります。



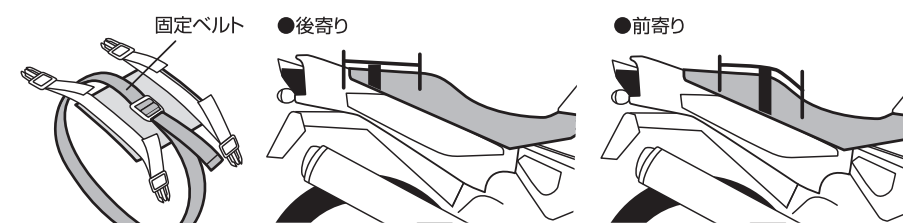
1 イージーベースの取付け

センターのベルトをシートに巻き付けイージーベースを固定します。この時、サイドバッグの前後位置と、シート裏の凹凸を避けた位置を選びます。

1 シングルシート、又はリアシートを外します。



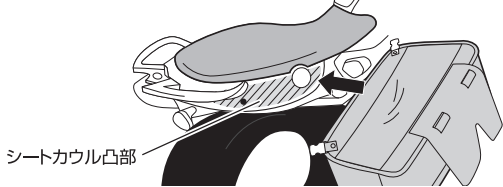
2 固定ベルトがセンター1本止めとなって、扱い易さ、調整幅が増えています。車両に合わせて前後位置を調整してご使用ください。



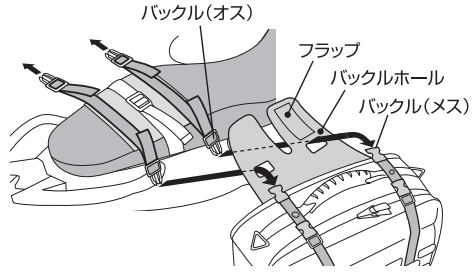
2 バッグの装着

①シートへの装着

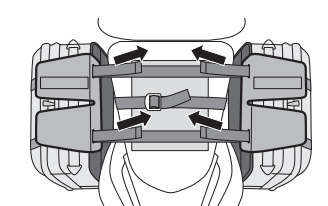
1 シートカウルの凸部分に合わせてバッグの凹部分(ネオプレン部分)を合わせます。



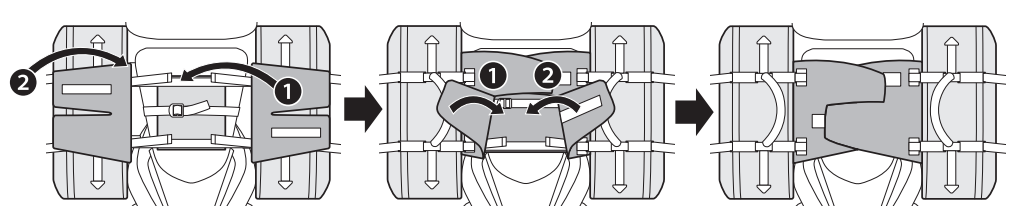
2 イージーベースのバックル(オス)をバックルホールに通し、バッグのバックル(メス)に取付けます。



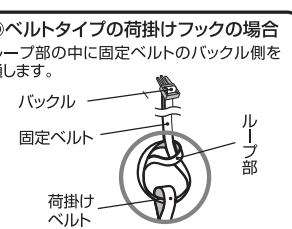
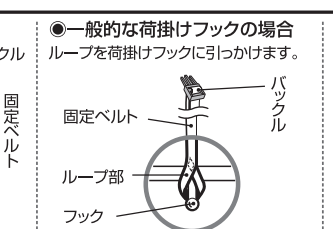
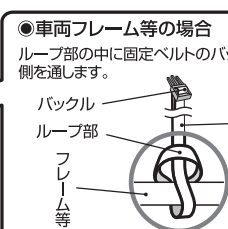
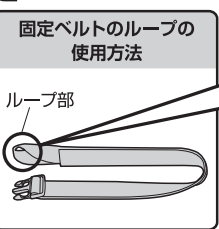
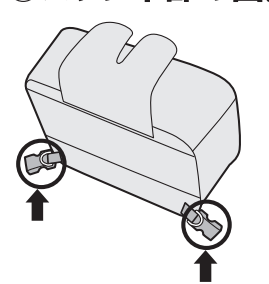
3 バッグが左右均等になる様にベルトの長さを調整します。



4 余ったベルト類が見えないように左右のフラップを引っ張りながら、フラップを貼り合わせます。この時、左右のバッグが出来るだけ平行になるように、調整します。



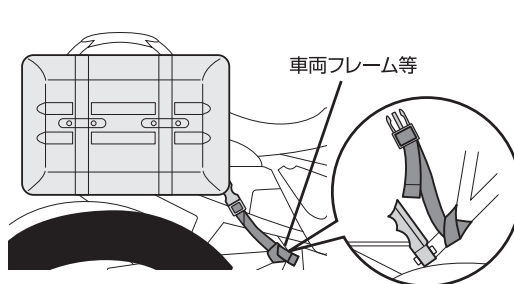
②バッグ下部の固定 固定ベルト、セフティベルトを必ず使用して、バッグの下部(➡)を固定して下さい。



▲ 注意 車体の温度が高い部分(エンジンやマフラー等)にベルト、バックル、バッグ本体が触れると避ける場合があります。

フロント側 バッグ前側の固定

車両フレームや荷掛けフック、セカンドステップに固定します。



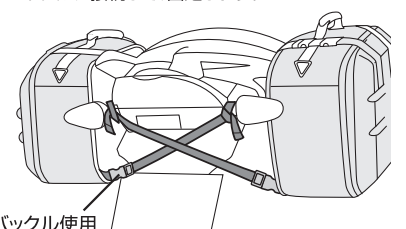
▲ 警告

●固定ベルト、セフティベルトの取り回しは、ホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないようにしてください。●余ったベルトはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。●取り付け後、及び乗車の前には必ず、安全な運転に支障がないか確認してください。●上記の取り付け方を守らないと転倒等の重大な事故を引き起こす可能性があります。

リア側 車両によってA、Bを選択していただきバッグ後ろ側を固定

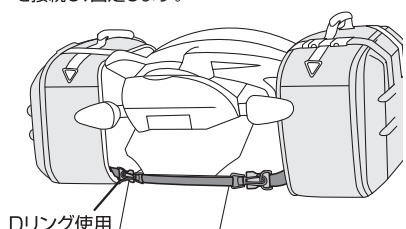
A 固定ベルトを使用する場合

ウインカーやフレームを利用して反対側のバッグのバックルに接続して、固定します。



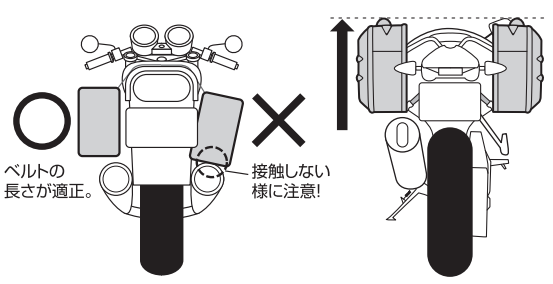
B セフティベルトを使用する場合

バッグに付いているDリングを使用して左右バッグを接続し、固定します。



Point

バッグが出来るだけ高くなるよう取付けます。



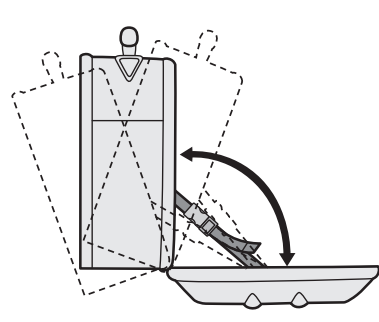
▲ 注意

法令等に抵触する場合がありますので左右のウインカー等が隠れないようにしてください。

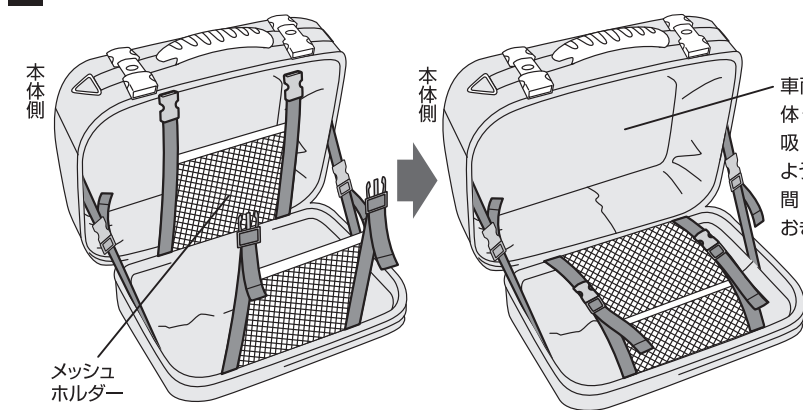
使用方法

1 積載方法

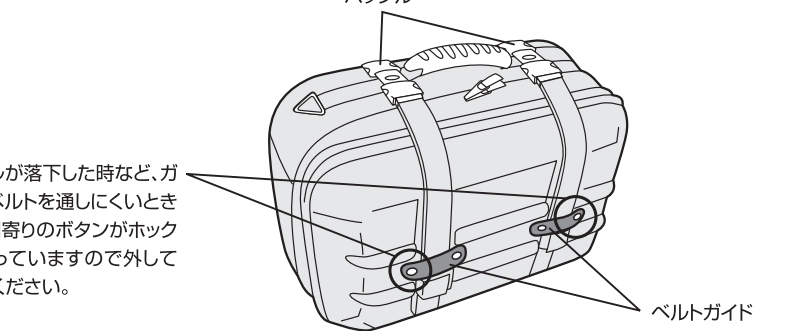
1 荷物が落ちないように車両の傾きを考慮してベルトの長さを調整して下さい。



2 小さい荷物は出来るだけハードケース側のメッシュホルダーで固定します。

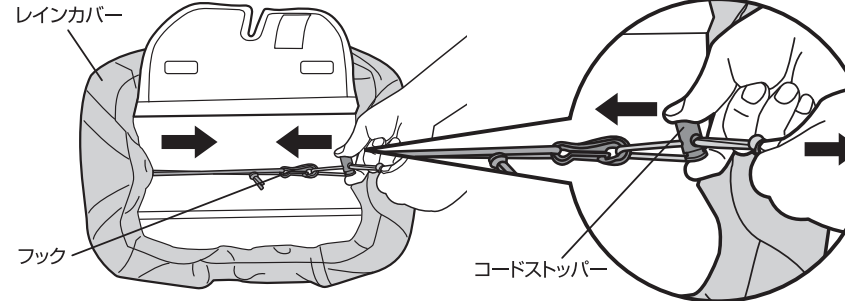


3 ファスナーで閉じた後、ベルトのバックルを接続します。



2 レインカバーの装着

フックを反対側のコードストッパーより前位置に引っ掛けます。その後、コードストッパーを押さえながらコードの末端を引っ張ると前後が絞られ風の影響を受けにくくなります。



▲ 警告

余ったコードはホイールやチェーン等可動部分に絶対に接触しないよう安全な部分に巻き付けてください。

▲ 注意

レインカバーは、内側からの飛まつは防げませんので、完全防水を希望する場合は、バッグ内の荷物をビニール袋に入れるなどの対策をして下さい。

▲ 使用上の注意

- 法定速度以上での使用は避けください。
- 最大積載量を超える積載は脱落や車両の破損の恐れがあるので避けください。
- 角が鋭い重荷物を入れると、内装が破損する恐れがあります。その場合はバッキン等で包んで収納してください。
- 火災の原因になりますので、携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等引火性の強い危険物は収納しないでください。
- 林道や砂利道などの荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがあります。路面の状況やスピードに充分注意して走行してください。
- レインカバーは付属していますが完全防水ではありません。長時間雨中で使用される場合には、予め中の荷物をビニール袋に入れる等の防水対策を行ってください。
- 寸法・容量等の表記につきましては、個体別の誤差が生じる場合がございますので予め御了承下さい。
- 仕様は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 取扱説明書に書かれている指示及び警告に従わない誤ったご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

保管とお手入れの方法

- 表面等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭き取って、良く乾燥させてください。
- 雨天走行等で濡れた場合は、そのままとせずバッグ内外の汚れと水分を拭き取りすべてのファスナーを開いて、日陰の風通しの良い所で乾燥させてください。
- 保管の際は乾拭き・陰干しをしてから湿度、温度が低く風通しの良い場所に保管してください。

▲ 注意

ベンジン、シンナー、ガソリン等の有機溶剤の使用、及び水での丸洗いは生地を傷める原因となりますので避けください。

ST1012041

TANAX タナックス株式会社

TEL:04-7150-2450 (月～金 9:00～18:00)

〒270-0151 千葉県流山市後平井 107-3

<http://www.tanax.co.jp>